

令和4年度第1回茅ヶ崎市行政改革推進委員会のポイント

◆議題1 (仮称) 次期経営改善方針の方針案について (審議事項)

(1) 概要

- ・令和4年度においては、「茅ヶ崎市実施計画2025」と合わせて、「(仮称) 次期経営改善方針」を策定することとしています。
- ・従来の経営改善方針については、これまで各種ご意見をいただくとともに、令和3年度第2回委員会では、「茅ヶ崎市の行政改革の今後の方向性について」の議題を設け、各委員より、今後の行政改革の方向性等についてご意見をいただきました。
- ・議題1では、本委員会よりいただいた意見も踏まえ、市としての現時点での方針案を策定しましたので、委員の皆様よりご意見をお願いします。

(2) 委員会後のスケジュール

- ・今回いただくご意見を踏まえ、(仮称) 次期経営改善方針の方針案をまとめ、方針案に基づき重点的に改革に取り組むべき事項をまとめ、お示しします。

◆議題2 提案型民間活用制度の次期制度案について (審議事項)

(1) 概要

- ・令和3年度第2回委員会において、「『公民連携推進のための基本的な考え方』の改訂について」を議題とし、現行の総合計画に合わせた内容の改訂の必要性について説明をさせていただきました。
- ・本市では、公民連携推進のための方策の1つとして、平成26年度から提案型民間活用制度に取り組んできました。
- ・本制度は、民間団体、民間事業者が創意工夫を発揮しつつ、良質な市民サービスを提供できる環境整備を目指し、行政が実施するよりも効率的かつ効果的な事業の実施が見込めるものについては、積極的に民間に委ねる事業実施主体の最適化等を図ることを目的としたものです。
- ・本制度では、事業の選定プロセスを見直す等の改正を行いながら、平成26年度から令和2年度まで6件の事業を実施したものの、具体的かつ実効性のある提案につながらなかったことから、市の附属機関である提案型民間活用制度事業者選定委員会において、これまでの取り組みの分析や課題、今後のあり方を議論し、令和2年度をもって現行の制度のままでの継続を行わない方向としました。
- ・制度のあり方については、本委員会にて議論を継続することとしており、「公民連携推進のための基本的な考え方」の改正と合わせて、新たな仕組みについて検討する必要があります。
- ・議題2では、提案型民間活用制度の概要やこれまでの取り組みをご説明するとともに、今後の新たな仕組みについての事務局案について、委員の皆様よりご意見をお願いします。

(2) 委員会後のスケジュール

- ・今回いただくご意見を踏まえ、「公民連携推進のための基本的な考え方」の改訂内容に、新たな仕組みを落とし込み、改訂素案としてお示しします。